

## 未来へ引き継がれる技術と知識



# 新宿ものづくりマイスター 技の名匠を認定

### 福室隆一さん 無地染

福室染工場 (中落合4-21-17)  
☎ (3953) 6048

古代から伝わる染色技法で、最も基本的な染め方である「無地染」の技術者です。

染料を溶かした熱湯に生地を浸し、温度や浸す時間に配慮しながら、丁寧に染めていきます。すべて手作業で行う技法は、熟練を積んだからこそ実現できる技です。初心者向けの染色体験など、染色業界のPRにも貢献しています。



### 真渕貴昭さん 東京手描友禅



工房貴美 (中井2-21-26)  
☎ (3953) 7675

アンズやリンゴの花など、出身地・長野県の四季折々の自然を題材に、多彩な友禅を施します。「着て眺めて美しく、見られて誇らしい」をモットーに制作する作品は、さまざまな表情を持ち、見る人に感動を与えます。

東京手描友禅の伝統工芸士として認定され、作品は日本伝統工芸展で入選しています。

### 大橋信彦さん 足袋製造

(有)むさしや (坂町7)  
☎ (3351) 7359

一人一人の好みや履く目的に合わせて、手作りで足袋を作っています。

1足の足袋を作るために、平ミシンやジグザグミシンなど6種類のミシンを使って完成させる手さばきは、とても速くて正確です。履く人の足の形に合わせて製作されるため、無理なく履くことができ、「しわができる足袋」として多くの方から愛されています。



### 竹内正治さん 和竿製造

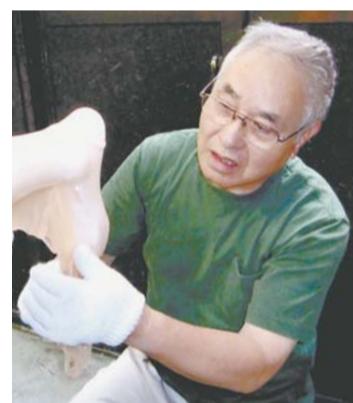
和竿工房竹内 (上落合3-20-15)  
☎ (3362) 0428

昔ながらの製法で和竿を製作する技術者です。

竹の選定はもちろん、竹の曲がりを直して絹糸を巻き、仕上げの漆塗りまでの工程を一人で行い、完成させていきます。中でも、30以上の工程がある漆塗りの技術は見事で、絹糸の鮮やかな赤色を生かしながら、透明感のある和竿に仕上げます。



### 藤塚勝栄さん 義肢・装具製造



有藤塚製作所 (上落合2-21-15)  
☎ (3362) 0414

義肢装具士、義肢・装具製作1級技能士の資格を持ち、障害のある方等の手足や体幹に適合する補装具を製作しています。

補装具の採型・採寸には、医師の診断だけでなく、利用者の体型・しぐさ・癖・性格などを的確に捉えることが重要で、何よりも利用者との対話を大切にし、一人一人に合うものを見極めながら製作しています。



12月13日に認定式を行い、中山区長が記念の盾を贈りました

技の名匠を紹介するパンフレットを、産業振興課(西新宿6-8-2、BIZ新宿4階)・区政情報センター(本庁舎1階)・特別出張所等で配布しています。

区では、今後も区内のものづくり産業を支える技術者の方を広く紹介し、ものづくり産業の振興を図っていきます。

4月からの利用者を募集  
自転車等駐輪場  
路上自転車等駐輪場  
自転車等整理区画  
申請期間は  
1月10日火～2月10日金



新宿区長が  
ケーブルテレビで

年頭のごあいさつ

※設置場所や利用方法、申請方法等詳しくは、  
2面でご案内しています。  
☎ (5273) 3896へ。

4月から利用を希望する方は、忘れずに申請してください。今回から、いずれの駐輪場・整理区画も電子申請がご利用いただけます。

【問合せ】交通対策課自転車対策係 (本庁舎7階)  
☎ (5273) 3896へ。

平成24年(2012年)を迎え、中山区長が新年のごあいさつを申し上げます。番組は東京ケーブルビジョン(11チャンネル)で放送します。  
【放送時間(10分番組)】1月1日(祝)～10日(火)、毎日午前9時から、午後3時から・11時から  
273) 4064、東京ケーブルビジョン☎ (0120) 591225へ。  
※新宿区ホームページでも動画配信するほか、区役所本庁舎1階ロビーでご覧いただけます。

年末年始の  
区役所の業務

日号8面でもご案内して  
います。  
広報しんじゅく

次回の「広報しんじゅく」は★★★  
1月1日に発行します

1月5日号はありません。次々  
回は1月15日号です。

【問合せ】区政情報課広報係(本庁舎3階)☎ (5273) 4064へ。